

平成 31 年度
(2019 年度)

YOKOHAMA Global Education Program
(YGEP) -N1

私費外国人留学生入試（渡日入試）

学生募集要項

横浜国立大学都市科学部

平成 30 年 8 月

目 次

私費外国人留学生入試（渡日入試）日程の概要	1
横浜国立大学入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	2
YOKOHAMA Global Education Program（YGEP）とは	5
1. 募集人員	5
2. 出願資格	6
3. 出願手続	7
4. 出願にあたっての注意事項	10
5. 入学検定料	10
6. 入学者選抜方法	11
7. 試験期日及び試験場	11
8. 合格者発表	11
9. 入学手続	12
10. 障がい等のある入学志願者の事前相談について	12
11. 個人情報の取り扱いについて	13
12. 入学料および授業料の免除・徴収猶予制度について	14
入学検定料コンビニ支払方法のご案内	16
学生の居住施設	17
交通案内	20
キャンパス案内	21

＜出願に必要な本学所定の様式＞

出願の際には、以下の様式を本学ホームページよりダウンロードして印刷して使用してください。様式の印刷は、「**A4 サイズ**」の「**白色の用紙**」に「**片面カラー印刷**」とします。指定の方法以外で印刷した書類は一切受け付けません。

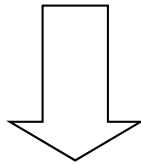
1. 出願書類等送付内訳書
2. 志願票
3. 受験票・写真票
4. 入学検定料「収納証明書」貼付用紙
5. A. 出願書類等送付用ラベル
6. B. 受験票等送付用ラベル
7. C. 入学手続書類等送付用ラベル

YOKOHAMA Global Education Program (YGEP) -N1

私費外国人留学生入試（渡日入試）日程の概要

出願期間 平成 30 年（2018 年）11 月 8 日（木）～14 日（水）

【出願方法：郵送 ・ 窓口受付】



選抜試験

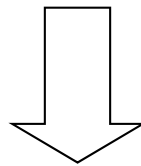
<都市社会共生学科>

【面接試験】 平成 30 年（2018 年）12 月 27 日（木）

<建築学科、都市基盤学科、環境リスク共生学科>

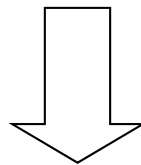
【筆記試験】 平成 30 年（2018 年）12 月 26 日（水）

【面接試験】 平成 30 年（2018 年）12 月 27 日（木）



合格者発表

平成 31 年（2019 年）1 月 18 日（金）



入学手続 平成 31 年（2019 年）2 月 1 日（金）～2 月 7 日（木）

●横浜国立大学入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

【横浜国立大学が入学者に求める学生像】

横浜国立大学は、自然に恵まれた常盤台キャンパスで学問を学び、世界中からの友と語らい、柔軟な発想と主体的・創造的な課題探求・解決能力を身につけ、社会のリーダーとしてグローバルな共生社会に貢献したい人を求める学生像とする。

- 幅広い基礎学力を備え、確かな知識や技能を身につけたい人
- 知的好奇心や科学的探究心を持ち、新たな発見やアイデアを創造する思考力や判断力を獲得したい人
- 社会が直面する諸課題を解決するために、多様な人々と協働して主体的に社会へ参画する強い意志と責任感を持ちたい人
- 国境を超えたグローバル時代において、外国人学生と共にコミュニケーション力を高め、世界を舞台に発信・飛躍したい人
- 大学院に進学し、さらに高度の知識・技能を身につけ、高度専門職業人として社会に貢献したい人

【大学入学者選抜の実施方針】

横浜国立大学の大学入学者選抜は、入学者が高等学校段階までに身に付けた力を、大学が発展・向上させ、社会に送り出す大学教育システムを前提に、学部、学科・課程（学士の学位を授与する教育課程プログラム）の卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）を踏まえ、次に掲げる入学志願者に求める学力を構成する3つの要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体的に学習する態度）を多面的・総合的に評価するものとする。学部、学科・課程（学士の学位を授与する教育課程プログラム）は、高等学校で履修すべき科目等をあらかじめ具体的に明示するとともに、大学入学後の教育課程プログラムとの関連を十分に踏まえつつ、入試方法の多様化、評価尺度の多元化に努めるものとする。

横浜国立大学では、学士課程における教育目標の達成のため、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）、入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）の3つのポリシーに加え、学士課程教育の質保証の方針（教学マネジメントPDCA・ポリシー）を含めた4つの方針について明確化し、公表しています。

<http://www.ynu.ac.jp/education/plan/initiative/>

●都市科学部の入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）

都市科学部では、都市の未来へ挑戦したい意欲的な学生を求めます。

- 理工系と人文社会系の知識を学ぶことで文理両面の視点を身につけたい人
- ローカル・グローバルにわたる多次元的な世界を相互理解できる広い視野をもち、横断的な課題解決能力、総合力を身につけたい人
- 上記の視点と視野・能力を身につけて、都市づくり・都市社会構築で都市の未来に貢献したい人

[都市科学部の教育目標]

都市科学部は、グローバルな課題とローカルな課題が直結する国際都市＝横浜・神奈川地域に立脚する本学独自の文理融合蓄積とリスク共生学の強みをいかし、都市科学という今までにない学問領域の創出と、グローバルとローカルが直面する多様で複雑なリスク・課題の解決をはかることのできる人材の養成を目指しています。

＊「リスク共生学」…リスクと利益のバランスをマネジメントする新しい学問分野です。

＊「都市科学」…これからの都市はどうあるべきか、という重要なテーマに、科学的に取り組む新しい学問です。

●学科の入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）

◎都市社会共生学科

- 1) 現代社会においてダイバーシティ（多様性）が生み出す様々な問題と可能性の本質を理解した上で、技術・自然・人がより共生した都市社会の創成に貢献したい人
- 2) 歴史を通じて培われてきた芸術や現代の文化が都市創成で果たす役割を学び、文化や芸術が持つ多様性を生み出す力で都市や社会を豊かにしたい人
- 3) 国内外を問わず、都市化によって生み出される周縁化の問題（格差や貧困）を理解し、ダイバーシティに配慮した社会開発の策定・実践を行いたい人

◎建築学科

- 1) 建築の思想を中心に芸術から工学まで幅広く学び、これからの時代を担う建築を都市の中に構想できる創造的な建築家になりたい人
- 2) 自然災害に強く安全な建築や街づくりに貢献したいと願い、そこに集い住まう人たちの生命と財産を守ることができる建築構造エンジニアや建築構造デザイナーになりたい人
- 3) 自然と調和した住空間のデザインスキルを身につけ、地球環境との均衡を保ちつつ人々の健康で快適な生活を実現できる建築環境設備エンジニアになりたい人
- 4) 都市や建築の成り立ちや歴史的変遷を知り、未来社会に向けた持続可能な新しい街づくりを実践できる都市計画プランナーや都市デザイナーになりたい人
- 5) 建築や都市に関する知見を生かして、地域社会や国際社会のファシリテーションやマネジメントに積極的に関わっていききたい人

◎都市基盤学科

- 1) 自然環境との調和や共生など地球的観点に立ってより良い都市や国土の創造に興味がある人
- 2) 地震、台風、火山、豪雨、津波などの自然災害から都市や社会を守るために、土木工学の基礎学理をリスクマネジメントに応用して、防災・減災の取り組みをしたい人
- 3) IT/ビッグデータなどの最先端技術/情報と土木工学を融合させ、社会基盤の整備、維持管理や運用に利活用して、都市や社会生活を豊かにしたい人
- 4) 世界の政治や社会、経済状況に広く関心を持ち、社会基盤整備や地球規模の環境保全を通して、国際的に活躍したい人

◎環境リスク共生学科

- 1) 個別知識では対応できない複雑で多様化した環境リスクに対し、ヒトから都市、自然生態系、地球までのシステム全体を視野に入れた知識展開力を備えた人
- 2) 豊かさと表裏一体で生じるリスクとのバランスをマネジメントする「リスク共生」社会の実現をめざし、自然環境と社会環境のリスクを科学的に捉える数理的思考力と、ヒト・社会と対話できる社会学的思考力を併せ持つ文理融合的素養を備えた人
- 3) 都市に恵みや災いをもたらす自然システムや都市や地域に潜む環境リスクを予測・評価・分析し、リスクと共生した持続的発展に貢献できる実践力を有する人

●学ぶ分野・授与学位

都市科学は、今までの人文社会科学の領域、建築学の領域、都市基盤施設に係る領域、環境に係るリスクを学ぶ領域を、新たに都市を学ぶために再構成した学問です。

建築と都市基盤施設を学ぶだけでなく、人間とその営みを学ぶことを中心に据え、本学の文理融合の蓄積とリスク共生の強みを活かし、これらの4つの領域から構成される、今までにない学領域として都市科学を創出しました。

すなわち都市科学は、都市を担う人間と支える文化、社会を対象として、都市社会の構想と設計のために人文社会科学領域を再構成し、都市を形作る建築物及び都市基盤施設の計画や設計及び運用、維持に係る課題とともに、これらを取り巻く全ての広い意味での自然環境、社会環境を対象に、それらにまつわるリスクとの共生に係る課題を、科学的な分析を通して取り組む学問です。

● 都市社会共生学科 【授与学位：学士（学術）】

都市を担う人間と支える文化、社会を対象として、都市社会の構想と設計のために人文社会科学領域を再構成した学領域。今までの人文社会科学の伝統である「人間と社会のあり方への相対化や批判的思考」に立脚し、都市社会の構想と設計のために、理工系科目との連携及び実践的な取り組みの視点を組み入れて、既存の価値観やパラダイムを問い直し、これからの都市社会の課題に取り組む分野

● 建築学科 【授与学位：学士（工学）】

建築理論、都市環境、構造工学、建築デザインの領域から実践的かつ幅広く学ぶだけでなく、人間の営み、発想、思想に関わる人文社会科学領域との連携及び自然環境や社会環境に係るリスクを踏まえて学ぶ分野

● 都市基盤学科 【授与学位：学士（工学）】

都市を形作る基盤施設（インフラストラクチャー）に係る土木工学分野について、都市での課題を中心に防災、国際、環境などの各領域を幅広く学ぶだけでなく、人間社会の歴史や文化に関わる人文社会科学領域との連携及び自然環境や社会環境に係るリスクを踏まえて学ぶ分野

● 環境リスク共生学科 【授与学位：学士（環境学）】

リスク共生学を、建築物、都市基盤施設が形作り、人間の営みの場である都市と、それを取り巻く自然環境、社会環境との関わりで生じる様々なリスク要因を対象に適用し、解決すべきリスクを明確化、定量化、予測し、トレードオフ関係にある多様なリスクのバランスをとることで多様な価値観の合意形成をはかり、自然環境及び社会環境に係るリスク、すなわち環境リスクと共生した社会の実現に資する都市を構築する実践的な分野

※環境リスク共生学科では、教育職員免許状（中学校教諭一種（理科）/高等学校教諭一種（理科））を取得することができます。

※本学は、教職課程の再課程認定を申請中です。文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期が変更となる可能性があります。

平成 31 年度(2019 年度)横浜国立大学 都市科学部 YOKOHAMA Global Education Program (YGEP) -N1 私費外国人留学生入試（渡日入試）学生募集要項

●YOKOHAMA Global Education Program (YGEP) とは

横浜国立大学では、私費外国人留学生の受け入れを積極的に拡充していくため、学部の私費外国人留学生を受け入れる教育プログラムを「横浜グローバル教育プログラム (YOKOHAMA Global Education Program)」(通称：YGEP) と総称し、来日して本学のキャンパスで受験する従来の私費外国人留学生入試「渡日入試」と、海外在住者が来日せずに自国で受験する「渡日前入試」を実施します。

YGEP-N1 の「渡日入試」は、主に来日して日本語を学んできた留学生で日本語能力試験 N1 相当の能力を有する者（※日本語能力試験 N1 合格の必要はありません。）を対象とし、本学のキャンパス内で試験を受ける従来の私費外国人留学生入試です。この入試で入学した者は、日本人学生と同様に通常のカリキュラムを履修して卒業することになります。

1. 募集人員

学科	募集人員
都市社会共生学科	2 名
建築学科	YGEP-N1 渡日前入試と合わせて 2 名
都市基盤学科	YGEP-N1 渡日前入試と合わせて 3 名
環境リスク共生学科	YGEP-N1 渡日前入試と合わせて 3 名

* 出願できるのは、1 つの学科のみです。

* 都市科学部 YGEP-N1（渡日入試）と YGEP-N1（渡日前入試）の併願はできません。

* 選抜の結果によっては、合格者数が募集人員に満たない場合があります。

2. 出願資格

日本国籍を有しない者で、次の基礎資格を有し、かつ、要件を満たす者

【基礎資格】

次のいずれかに該当する者

- (1) 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び平成 31 年（2019 年）3 月 31 日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの
- (2) 次の資格のいずれかを授与された者で、平成 31 年（2019 年）3 月 31 日までに 18 歳に達するもの
 - ① スイス民法に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格
 - ② ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格
 - ③ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格
 - ④ グレートブリテン及び北アイルランド連合王国の大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(GCEA レベル資格) [3 科目以上合格（評価 E 以上）していること]
- (3) 外国において文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者及び平成 31 年（2019 年）3 月 31 日までに修了する見込みの者で、平成 31 年(2019 年)3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

※外国において学校教育における 12 年の課程とは地理的、場所的に外国で、原則として、その国において制度上正規の学校教育に位置付けられたものであって、修了により大学への受験資格を得られることを要します。インターナショナルスクールやアメリカンスクール等の出身者（【基礎資格】(2)～(3)のいずれかに該当する者は除く）については、本規定によって出願が認められない場合があるので早めに照会すること。

【要件】

次の(1)から(3)のすべてに該当する者

- (1) 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する若しくは取得できる者
- (2) 平成 30 年（2018 年）6 月又は 11 月実施の日本留学試験を受験し、かつ各学科で指定する次の要件（別表）を満たしている者
- (3) 平成 28 年(2016 年)11 月以降に実施された TOEFL iBT、TOEIC(L&R)又は IELTS(Academic Module)を受験した者

別表＜日本留学試験等の受験を要する科目等＞ ◎→必修 ○→選択

学科名	受験を要する 教科・科目等		日本留学試験										英語科目への対応	
			出題 言語の 指定		日 本 語	理 科				総 合 科 目	数 学			
						物 理	化 学	生 物	選 択		コ ー ス 1	コ ー ス 2		ど ち ら ど も 可
都市社会共生学科	○	○	◎					◎			◎	平成 28 年（2016 年） 11 月以降に実施され た TOEFL iBT、 TOEIC(L&R)又は IELTS (Academic Module) を受験した者		
建築学科		◎	◎	◎	○	○	化学、生物 から 1 科目			◎				
都市基盤学科		◎	◎	◎	○	○	化学、生物 から 1 科目			◎				
環境リスク共生学科		◎	◎	○	○	○	物理、化学、 生物から 2 科目			◎				

(注1) 日本国籍を有しない者であっても、日本の高等学校若しくは中等教育学校又は日本国内に設置されたその他の教育施設を卒業（修了）又は卒業（修了）見込みの者は、一般の入学志願者と同じ扱いになり、この要項の選抜には該当しないので注意してください。ただし、【基礎資格】(2)に該当する者は出願できます。

(注2) 在留資格「留学」を取得するにあたっては、留学生生活を維持できる経済的基盤を有している必要があります。

(注3) TOEFL iBT、TOEIC(L&R)又は IELTS(Academic Module)の成績証明書は、9 ページ「出願書類等 ⑥」を参照してください。なお、TOEFL iBT、TOEIC(L&R)又は IELTS(Academic Module)の成績証明書は受験してから交付までに相当期間を要するので、出願期間に留意のうえ、早めに準備してください。（出願期間内に必着です。）

(注4) 平成 30 年（2018 年）6 月又は 11 月実施の日本留学試験の受験票の写しを提出してください。2 回とも受験（する）した場合も、自分で選択した 1 回分を提出してください。

(注5) 日本留学試験については、下記へお問い合わせ下さい。

独立行政法人 日本学生支援機構（〒192-0081 東京都八王子市横山町 10-2 八王子 SIA ビル 7F TEL :0570-55-0585）

3. 出願手続

出願書類等に不備のあるもの及び出願期間後に到着したものは受理しませんので、交通事情や郵便事情等を十分考慮して早めに提出してください。

出願期間：平成 30 年（2018 年）11 月 8 日（木）～14 日（水）※必着

(1) 出願に必要な書類等について

出願に必要な書類等で本学所定の様式で作成・提出する必要があるものについては、本学ホームページより様式をダウンロードし、各自印刷して使用してください。

本学所定の様式の印刷は、全て「A4 サイズ」の「白色の用紙」に「片面カラー印刷」としてください。これ以外の方法で印刷したものは、一切受け付けません。

本学所定の様式掲載 URL：<http://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/essential/index.html>

(2) 郵送受付の場合

必要書類を取り揃え、角形 2 号 (24 cm×33 cm) 以上の封筒に入れ、表に本学所定の<A. 出願書類等送付用ラベル>を貼付し、出願期間内に必着するように日本国内の郵便局より書留速達で郵送してください。

(3) 窓口受付の場合

必要書類を取り揃え、志願者本人が理工学系都市系支援課都市科学部学務係に直接出願書類を持参して出願期間内に提出してください。(代理人による出願は一切受理しません。)

【窓口受付時間：9:00～12:45、13:45～17:00】

※窓口受付は平日のみとし、土曜・日曜日(11月10日～11日)は、窓口受付を行いません。

出願書類等 ※本学所定の様式は、全て「A4 サイズ・白色の用紙・片面カラー印刷」とします。

提出書類等	摘要
① 志願票	本学所定の様式をダウンロードして印刷し、必要事項を日本語で記入してください。 母国の住所・学歴・職歴は英語で記入しても構いません。
② 受験票・写真票	本学所定の様式をダウンロードして印刷して必要事項を記入し、出願日前 3 か月以内に撮影した上半身無帽・正面向きで同一の写真(縦 4 cm×横 3 cm)を受験票・写真票の所定欄に貼付してください。 なお、写真の裏面に氏名を記入のうえ貼付してください。
③ 卒業(修了)証明書等	・高等学校(日本の高等学校に相当する課程をいう)の卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込み証明書を提出してください。<u>(コピー不可)</u> ・出願資格の【基礎資格】(2) ①により出願する者は、国際バカロレアの資格証書を提出してください。<u>(コピー不可)</u> ・出願資格の【基礎資格】(2) ②により出願する者は、アビトゥアの一般的大学入学資格証明書を提出してください。<u>(コピー不可)</u> ・出願資格の【基礎資格】(2) ③により出願する者は、バカロレア(フランス共和国)の資格証書を提出してください。<u>(コピー不可)</u> ・出願資格の【基礎資格】(2) ④により出願する者は、GCEA レベル資格証明書を提出してください。<u>(コピー不可)</u> ・出願資格の【基礎資格】(3)により出願する者は、修了証明書又は修了見込み証明書を提出してください。また、当該教育施設が認定を受けていることを証明する書類をあわせて提出してください。<u>(コピー不可)</u>
④ 成績証明書等	・高等学校(日本の高等学校に相当する課程をいう)の成績証明書を提出してください。<u>(コピー不可)</u> ・出願資格の【基礎資格】(2) ①により出願する者は、国際バカロレアの成績証明書を提出してください。<u>(コピー不可)</u> ・出願資格の【基礎資格】(2) ②により出願する者は、アビトゥアの成績評価証明書を提出してください。<u>(コピー不可)</u> ・出願資格の【基礎資格】(2) ③により出願する者は、バカロレア(フランス共和国)の資格試験成績証明書を提出してください。<u>(コピー不可)</u> ・出願資格の【基礎資格】(2) ④により出願する者は、GCEA レベル成績評価証明書を提出してください。<u>(コピー不可)</u> ・出願資格の【基礎資格】(3)により出願する者は、成績証明書を提出してください。<u>(コピー不可)</u>
⑤ 日本留学試験受験票の写し	平成 30 年(2018 年)6 月又は 11 月実施の日本留学試験の受験票の写しを提出してください。2 回とも受験(する)した場合も、自分で選択した 1 回分を提出してください。

⑥ TOEFL iBT、TOEIC(L&R)又はIELTS(Academic Module)の成績証明書の本紙	次のア・イ・ウのいずれかを提出してください。 ア TOEFL iBT の成績証明書を提出する場合 平成 28 年（2016 年）11 月以降に実施された TOEFL iBT のスコアを試験実施機関 EDUCATIONAL TESTING SERVICE(ETS)から直接横浜国立大学に送付する手続きをしてください。横浜国立大学のコード番号は 0410 です。出願期間内に必着するよう早めに手続きをしてください。 ※直送手続の遅れなどにより、出願期間内に TOEFL iBT のスコアが到着しない恐れがある場合は、Official Score Report の送付手続に加え、出願書類として ①Official Score Report の送付手続を行ったことが分かる書類（送付手続完了時の画面のコピーなど）と、 ②受験者本人用スコア（Examinee Score Report）のコピーを提出してください。 ※事情により ETS から本学への直送が不可能な場合は、Examinee Score Report（原本）で確認を行いますので、大学窓口に志願者本人が直接持参してください。 【この場合、郵送での受付は行いません。】 TOEFL-ITP（団体向けテスト）のスコアについては、受付できません。 イ TOEIC(L&R)の成績証明書を提出する場合 平成 28 年（2016 年）11 月以降に実施された TOEIC(L&R)の受験結果「Official Score Certificate」（公式認定証）を提出してください。（ただし、ホームページからダウンロードしたものは受付できません）名称の異なる成績証明書を提出する場合は理工学系都市系支援課都市科学部学務係に事前に相談してください。 IP テスト（団体特別受験制度）によるスコアレポート（個人成績表）は、受付できません。 ウ IELTS(Academic Module)の成績証明書を提出する場合 平成 28 年（2016 年）11 月以降に実施された IELTS(Academic Module)のスコア（Test Report Form）を試験実施機関から直接横浜国立大学に送付する手続きをしてください。出願期間内に必着するよう早めに手続きしてください。
⑦ 入学検定料	払込金額 17,000 円 払込方法等の詳細については、「5.入学検定料」を参照してください。
⑧ 在留カード又はパスポート	在留カードの両面の写しを提出してください。ただし、日本に居住していない場合は、パスポートの写しを提出し、受験当日はパスポートを持参してください。
⑨ B. 受験票等送付用ラベル	本学所定の様式をダウンロードして印刷し、切手貼付欄に 420 円分の切手を貼付し、住所・氏名を明記してください。（住所は日本国内に限ります）
⑩ C. 入学手続書類等送付用ラベル	本学所定の様式をダウンロードして印刷し、住所・氏名を明記してください。（住所は日本国内に限ります） 合格通知及び入学手続書類等の送付に使用します。

※英文以外の証明書は、自国の公的機関で証明した日本語訳又は英語訳を添付してください。

4. 出願にあたっての注意事項

- (1) 志願票及び受験票・写真票等の※欄の箇所は記入しないでください。
- (2) 出願できるのは、1つの学科のみです。
- (3) 都市科学部 YGEP-N1（渡日入試）と YGEP-N1（渡日前入試）の併願はできません。
- (4) 志願票には、日本留学試験の受験番号を必ず記入してください。
- (5) 志願票連絡先の志願者「日本の住所」の欄には、大学からの通知が確実に届く宛先（日本国内に限る）を明記するとともに、郵便番号を下の箇所に正確に記入してください。
なお、電話番号が呼出しの場合は「呼出」と明記してください。また出願後に「日本の住所」又は電話番号を変更した場合は、受験番号及び氏名を明記して、変更の旨を理工学系都市系支援課都市科学部学務係に届け出てください。
- (6) 出願後の志望先及び書類内容の変更は認めません。出願にあたっては、提出書類に記入漏れや誤りがないか十分注意してください。
- (7) **出願書類等に不備がある場合は受理しません。**なお、受理された出願書類等は一切返却しません。
- (8) 出願書類等について、虚偽の申請、不正等の事実が判明した場合は、入学後でも入学の許可を取り消すことがあります。

5. 入学検定料

- (1) 入学検定料の払込について
 - ①払込金額：17,000 円
 - ②払込期間：出願期間に間に合うように払い込んでください。（10 月 1 日から支払が可能となります。）
 - ③払込場所：以下のコンビニエンスストア
【セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、サークル K・サンクス】
 - ④払込方法：
 - ア. 店内にある情報端末機を操作の上、必ずレジにてお支払いください。
 - イ. 情報端末機の操作手順は、16 ページの「入学検定料コンビニ支払方法のご案内」を参照してください。
 - ウ. 払込時に別途必要な払込手数料は、志願者本人の負担となります。
- (2) 入学検定料の返還について
払込済の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還いたしません。
 - ①入学検定料の返還請求ができるもの
 - ア. 入学検定料を払い込んだが横浜国立大学都市科学部「YOKOHAMA Global Education Program (YGEP) -N1 私費外国人留学生入試（渡日入試）」に出願しなかった場合
 - イ. 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合
 - ウ. 出願書類等の不備により出願が受理されなかった場合
 - ②返還する入学検定料の金額
志願者の申し出により、17,000 円を返還します。
（注）日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料は志願者負担となります。
 - ③返還請求の方法
上記(2)①のア、イに該当するものは、以下（※1）a～d の 4 項目を明記した入学検定料返還請求願（様式は問わない）を作成し、必ず「振替払込受付証明書（お客さま用）」を添付して、横浜国立大学理工学系都市系支援課都市科学部学務係（※2）へ速やかに郵送してください。また、ウの場合は、出願書類返却時に様式を同送しますので、必要事項を記入のうえ提出してください。

- ※1 入学検定料返還請求願（様式は問わない）に記載する項目
 a.返還請求の理由 b.氏名（ふりがな） c.現住所 d.連絡先電話番号
- ※2 送付先 〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-6
 横浜国立大学理工学系都市系支援課都市科学部学務係

6. 入学者選抜方法

本学が実施する筆記試験（除く都市社会共生学科）、面接、日本留学試験成績、TOEFL iBT、TOEIC(L&R)又は IELTS(Academic Module)の成績及び高等学校等の成績を総合して、選抜を行います。

7. 試験期日及び試験場

(1) 実施日

【都市社会共生学科】

実施日等 学科名	12月27日（木）	
		集合時間
都市社会共生学科	面接試験	9:30

【建築学科・都市基盤学科・環境リスク共生学科】

実施日等 学科名	12月26日（水）		12月27日（木）	
		試験時間		集合時間
建築学科	数学試験	10:00～11:30	面接試験	9:30
都市基盤学科				
環境リスク共生学科				

(注1) 都市社会共生学科を除き、必ず数学試験と面接試験の両方を受験してください。

(注2) 数学試験の出題範囲は、以下のとおりです。

{ 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Aの全項目 }
 { 数学Bの「数列」及び「ベクトル」 }

(2) 試験場

横浜国立大学（横浜市保土ヶ谷区常盤台）

※詳細は、受験票送付の際に通知します。

8. 合格者発表

平成31年（2019年）1月18日（金）13時頃

本学ホームページ（<http://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/pass/index.html>）に合格者受験番号を掲載するとともに、合格者には合格通知書及び入学手続書類等を郵送します。

※ ホームページでの掲載期間は、合格者発表日から概ね4日間程度とします。

※ 携帯電話サイトには対応していません。

※ 電話による可否の問い合わせには一切応じません。

9. 入学手続

合格通知を受けた者は、郵送（書留速達）又は窓口受付により、以下の期間内（必着）に入学手続を行ってください。

(1) 入学手続期間

平成 31 年（2019 年）2 月 1 日（金）～2 月 7 日（木）

【郵送受付】2 月 7 日（木）17 時必着（日本国内の郵便局からの発送に限る）

【窓口受付】9:00～12:45、13:45～17:00

※ 合格者には、合格通知書とともに入学手続書類等を送付します。入学手続の詳細は、同封の「入学手続について」で確認してください。

【入学手続時に必要な費用】 入学料 282,000 円〔現行〕

【入学後に必要な費用】 授業料 半期分 267,900 円〔現行〕（年額 535,800 円）

注1. 入学料及び授業料は、改定される場合があります。

注2. 在学中に授業料の改定が行われた場合には、新授業料を適用します。

注3. 入学手続完了者が事情により入学辞退した場合、いかなる理由があっても入学料は返還できません。

(2) 入学手続に関する留意事項

①合格者が、期間内に入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取扱い、これ以降の入学手続を認めません。

②上記（1）で入学手続を完了した者が、特別な理由により入学を辞退する場合は、「入学辞退願」（本学所定の様式）を平成 31 年（2019 年）3 月 31 日までに横浜国立大学長に提出し、その許可を得た場合に限り認められます。（平成 31 年（2019 年）4 月 1 日以降に「入学辞退願」を提出しても入学辞退は認められません。退学の手続きが必要となります。）

10. 障がい等のある入学志願者の事前相談について

心身の障がい等により、受験及び修学の上で配慮を必要とする場合は、出願する前に必ず理工学系都市系支援課都市科学部学務係に事前に相談してください。

また、出願受付後の不慮の事故などで負傷し、受験及び修学上で特別な配慮が必要となった場合も、その時点で速やかに申し出てください。

なお、下表から判断できない場合については、お尋ねください。

【代表的な事項】

区 分	障 が い の 程 度
視覚障がい	両眼の視力がおおむね 0.3 未満のもの又は視力以外の視機能障がいが高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障がい	両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のもののうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由	一 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 二 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないもののうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病 弱	一 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 二 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
発達障がい	自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいのため配慮を必要とするもの

【事前相談の方法及び連絡先】

(1) 事前相談は、以下の様式例を参考に申請書を作成し、診断書又は身体障害者手帳（写）、その他参考資料を添えて申請してください。

(2) 申請内容によっては対応に時間を要する場合もあるので、出願する前のできるだけ早い時期に相談してください。

(3) 申請・連絡先

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-6

横浜国立大学理工学系都市系支援課都市科学部学務係

電話番号 045-339-3124、4463

【参考】事前相談申請書様式例

(様式例) A4 判縦

平成 年 月 日

横浜国立大学長 殿

氏 名
生年月日
住 所
電話番号

横浜国立大学に入学を志願したいので、下記のとおり事前に相談します。

記

1. 志望する学部・学科・出願する入試名
2. 障がい等の種類、程度
3. 受験に際して配慮を希望する事項・内容
4. 入学後の修学に際して配慮を希望する事項・内容
5. 出身高校在学中にとられていた配慮事項の内容
6. その他

(添付書類) 診断書又は身体障害者手帳（写）、その他参考資料

11. 個人情報の取り扱いについて

個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「横浜国立大学の保有する個人情報の保護に関する規則」に基づいて取り扱います。

(1) 志願者の入学試験成績及び出願書類等に記載された個人情報については、本学入学者選抜に係る用途の他、合格者への連絡業務（奨学金や保険等に係る福利厚生関係資料や入学後の行事等に関する資料の送付）、入学後のクラス編成及び本人の申請に伴う入学料免除等の福利厚生関係の資料、本学における諸調査・研究にも利用することがあります。

調査・研究結果を発表する場合は個人が特定できないように処理します。

それ以外の目的に個人情報が利用又は提供されることはありません。

(2) 上記(1)の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。

受託業者には、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

12. 入学料および授業料の免除・徴収猶予制度について

(1) 入学料免除

① 制度

入学する者のうち、次の②対象者に該当する者の申請に基づき選考のうえ、入学料の全額又は半額が免除される制度です。

② 対象者

入学前1年以内において、本人の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という）が死亡し、又は本人もしくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合等で、入学料の納入が著しく困難であると認められる者

（注 1）学資負担者は、同一世帯内の者であること。

（注 2）風水害等の災害とは、公的機関発行の「罹(被)災証明書」等がとれるもの。

③ 申請方法

④申請書類の請求により、申請書類を取り寄せ、⑤受付期間に提出してください。

④ 申請書類の請求

申請を希望する者は、受付期間に間に合うように、学生支援課ウェブサイトより書式をダウンロードするか、学生支援課窓口又は郵便で申請書類を請求してください。

（※申請には、所得等の事実を証明する書類等の添付書類が必要となります。）

※申請書類配布時期は平成31年（2019年）2月～を予定しております。

⑤ 受付期間

入学手続期間内（土日祝除く 8：30～12：45／13：45～17：00）

※入学手続きに間に合うように申請してください。

(2) 入学料徴収猶予

① 制度

入学する者のうち、次の②対象者のア.又はイ.のいずれかに該当する者の申請に基づき選考のうえ、入学料の徴収が猶予される制度です。（※入学料を免除する制度ではありません。）

② 対象者

ア. 経済的理由によって、納入期間に入学料の納入が困難である者

イ. 入学前1年以内において、本人の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という）が死亡し、又は本人もしくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合で、納入期間に入学料の納入が著しく困難であると認められる者

（注 1）学資負担者は、同一世帯内の者であること。

（注 2）風水害等の災害とは、公的機関発行の「罹(被)災証明書」等がとれるもの。

③ 申請方法

④申請書類の請求により、申請書類を取り寄せ、⑤受付期間に提出してください。

④ 申請書類の請求

申請を希望する者は、受付期間に間に合うように、学生支援課ウェブサイトより書式をダウンロードするか、学生支援課窓口又は郵便で申請書類を請求してください。

（※申請には、所得等の事実を証明する書類等の添付書類が必要となります。）

※申請書類配布時期は平成31年（2019年）2月～を予定しております。

⑤ 受付期間

入学手続期間内（土日祝除く 8：30～12：45／13：45～17：00）

※入学手続きに間に合うように申請してください。

(3) 授業料の免除・徴収猶予

① 制度

- ア. 免 除： 次の②対象者のア. 又はイ. のいずれかに該当する者の申請に基づき選考のうえ、学期ごとの授業料の全額又は半額が免除される制度です。
- イ. 徴収猶予： 次の②対象者のア. 又はイ. のいずれかに該当する者の申請に基づき選考のうえ、学期ごとの授業料の徴収が猶予される制度です。（※授業料を免除する制度ではありません。）

② 対象者

- ア. 経済的理由によって、授業料の納入が困難である者
- イ. 入学前1年以内（在学学生は授業料納期前6ヶ月以内）において、本人の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という）が死亡し、又は本人もしくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合で、授業料の納入が著しく困難であると認められる者
- （注 1）学資負担者は、同一世帯内の者であること。
- （注 2）風水害等の災害とは、公的機関発行の「罹(被)災証明書」等がとれるもの。

③ 申請方法

④申請書類の請求により、申請書類を取り寄せ、受付期間に提出してください。

④ 申請書類の請求

申請を希望する者は、受付期間に間に合うように、学生支援課ウェブサイトより書式をダウンロードするか、学生支援課窓口又は郵便で申請書類を請求してください。
（申請には、所得等の事実を証明する書類等の添付書類が必要となります。）

⑤ 受付期間

合格者発表後から平成31年（2019年）4月初旬を予定しています。詳しい日程は申請書類を参照してください。

(4) 入学料／授業料免除・徴収猶予申請書類請求先 および 問い合わせ先

① 学生支援課ウェブサイトでのダウンロード					
学生支援課ウェブサイト		http://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/			
② 窓口での配布 および 問い合わせ先					
場所	横浜国立大学 学務部 学生支援課 経済支援係（学生センター2階）				
窓口時間	8:30～12:45／13:45～17:00（土・日・祝日除く）				
電話番号	045-339-3113	FAX	045-339-3119	MAIL	gakusei.keizai@ynu.ac.jp
③ 郵送による請求について ※海外への送付は行いません。事前にご相談ください。					
送付物 (折り畳み可)	●送り状（様式自由。下記の事項を記入したものを、各自作成してください。） (1) 氏名 (2) (入学予定の) 学部名 (3) 受験番号 (4) 送付先住所 (5) 電話番号（携帯電話可） (6) メールアドレス (7) 「日本人用」又は「留学生用」 ※「日本人用」と「留学生用」で申請書類が異なります。 ※外国人学生で、在留資格が「永住者」「定住者」の者は「日本人用」になります。 ●返信用封筒 ・ 返信先の郵便番号・住所・氏名を明記 ・ 角形2号封筒（24cm×33cm）使用のこと ・ 250円分の切手（速達希望の場合は、530円分）を貼付すること ●「送り状」と「返信用封筒」を「封筒（サイズ自由）」に同封し、申請書類請求先住所まで郵送してください。届き次第、「返信用封筒」に「申請書類一式」を入れて返送いたします。				
	【申請書類請求先住所】 〒240-8501 神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79-8 横浜国立大学 学務部 学生支援課経済支援係「授業料免除等申請書類請求」宛				

入学検定料 コンビニ支払方法のご案内

横浜国立大学の入学検定料をコンビニエンスストアにて払い込む場合は、下記のコンビニ端末を操作の上、レジにてお支払いください。(10月1日からお支払いいただけます。)

1 お申込み

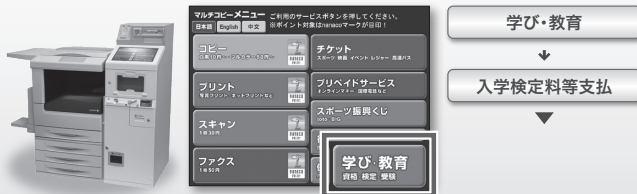
セブン-イレブン

マルチコピー機

<http://www.sej.co.jp>

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。

TOP画面の「学び・教育」よりお申込みください。



LAWSON

Loppi

<http://www.lawson.co.jp>

MINISTOP

Loppi

<http://www.ministop.co.jp>

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。

TOP画面の「各種サービスメニュー」よりお申込みください。



あなたと、コンビニに、
FamilyMart

Famiポート

<http://www.family.co.jp>

最寄りの「ファミリーマート」にある「Famiポート」へ。

TOP画面の「申込・請求(学び・教育)」よりお申込みください。



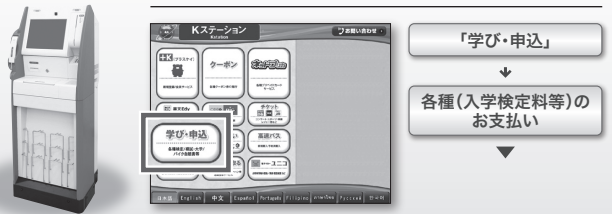
K

Kstation

<http://www.circleksunkus.jp>

最寄りの「サークルK・サンクス」にある「Kステーション」へ。

TOP画面の「学び・申込」よりお申込みください。



横浜国立大学 をタッチし、申込情報を入力して「払込票/申込券/受付票」を発券ください。

*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2 お支払い

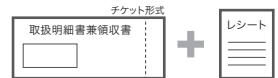
①コンビニのレジでお支払いください。

端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi、Famiポート)または「受付票」(Kステーション)が出力されますので、**30分以内にレジにてお支払いください。**



②お支払い後、チケットとレシートの2種類をお受け取りください。

「取扱明細書」(マルチコピー機、Kステーション)または「取扱明細書兼領収書」(Loppi、Famiポート)。



*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

払込手数料 入学検定料(5万円未満)1件につき 486円

注) 前日程及び後日程の両方に出願する場合は、2件分の払込手数料がかかります。

3 出願

「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の
「収納証明書」部分を切り取り、
入試要項などの指示に従って郵送してください。

貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある糊は
使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。



【入試に関するお問合わせ先】 横浜国立大学 学務部入試課 TEL 045-339-3121 / 教育学部(入試係) TEL 045-339-3261
経済学部(社会科学系経済学務係) TEL 045-339-3508 / 経営学部(社会科学系経営学務係) TEL 045-339-3663
理工学部(理工学部入試係) TEL 045-339-3821 / 都市科学部(都市科学部学務係) TEL 045-339-3124

【操作などのお問合わせ先】 学び・教育サポートセンター <http://e-apply.jp/> ※コンビニ店頭ではお応えできません。

学生の住居施設

2019 年春季募集

本学には、常盤台キャンパスに隣接した日本人学生・外国人留学生混住の峰沢国際交流会館、キャンパス内にある日本人学生・外国人留学生混住の常盤台インターナショナルレジデンス（2019 年春供用開始予定、民間会社が管理運営）、大学最寄り地下鉄駅（三ツ沢上町駅）から約 20 分の弘明寺地区にある外国人留学生のための留学生会館、同じく弘明寺地区にあり民間会社が管理運営する日本人学生・外国人留学生混住の大岡インターナショナルレジデンス（民間会社が管理運営）の 4 つの学生寮があります。

1. 学生寮について

(1) 峰沢国際交流会館【日本人学生・外国人留学生用】

キャンパス至近（東口通用門から徒歩 5 分）の自然環境に恵まれた地に、峰沢国際交流会館があります。

日本人学生 222 名、外国人留学生 110 名が居住できる施設です。

会館には、居住棟 A 棟（男子：1～2 階 62 室、女子：3～4 階 58 室）、B 棟（男子寮、5 階建、140 室）、C 棟（女子寮、3 階建、72 室）と共用棟（3 階建）があります。

居住棟	居室	全室個室、ベッド、机、デスクライト、椅子、ロッカー、エアコン、ユニット型洗面・トイレ、ブラインド、電話端子、テレビ共聴アンテナ端子、インターネット
	共通施設	補食室（流し台、コイン式ガスコンロ、食器棚、瞬間湯沸器、電子レンジ、トースター、冷蔵庫）、コイン式シャワー室、郵便受け、自動販売機（B 棟のみ）
共用棟	1 階	交流室、男子洗濯室、女子洗濯室、自動販売機
	2 階	事務室、ホール
	3 階	会議室、ラウンジ、ホール

① 入居資格：平成 31 年 4 月に入学する学部・大学院の日本人学生（平成 30 年 10 月大学院入学の日本人学生含む）及び外国人留学生、又は平成 31 年 4 月時点で在学している外国人留学生です。

ただし、すでに本会館に 2 年間（留学生は 1 年間）入居した者は除きます。

② 入居期間：本会館に入居できる期間は、2 年（留学生は半年または 1 年）以内です。

③ 入居者の選考・決定：地理的状況（通学所要時間 1 時間 30 分以上）及び経済的状況が本学入居基準を満たす者の中から抽選により選考します。

また、日本人学生の入居者決定発表は、前期試験及び後期試験の合格発表日に行います。

ただし、留学生については外国人留学生用の募集要項を参照してください。

④ 入居者の経費負担：寄宿料等は、次のとおりです。※寄宿料・共益費の金額は、改定する場合があります。

また、入居者が使用する電気、水道、ガス等の料金を別途負担いただきます。

	寄宿料	共益費	合計
単身室（12 m ² ）	5,700 円	4,800 円	10,500 円

(2) 留学生会館【外国人留学生用】

1981 年に開館した外国人留学生専用の寮です。大学への通学は 1 時間ほどかかりますが、最寄り駅である地下鉄「弘明寺」駅や商店街に近く、横浜の中心にもアクセスしやすい立地です。

会館は 3 階建で、単身室 128 室、夫婦室 10 室、家族室 10 室があります。

居住棟	居室	ベッド、机、デスクライト、椅子、ユニットバス・トイレ、エアコン、カーテン、台所、インターネット
	共用部分	談話室、会議室、和室、学習室、図書室、洗濯室、飲み物自販機コーナー、公衆電話
	管理部分	館長・主事室、事務室、管理人室（管理人常駐）

① 入居資格：平成 31 年 4 月に本学の学部・大学院に入学（予定含む）及び在籍する外国人留学生
ただし、すでに本会館または峰沢国際交流会館に 1 年間（合算して）入居した者は除きます。

② 入居期間：本会館に入居できる期間は、半年または 1 年以内（峰沢国際交流会館と合算して）です。

③ 入居者の選考・決定：応募者多数の場合は抽選により選考します。

詳しくは募集要項を参照してください。

④ 入居者の経費負担：寄宿料等は、次のとおりです。※寄宿料・共益費の金額は、改定する場合があります。

また、入居者が使用する電気料金を別途負担いただきます。

	寄宿料	共益費	合計
家族室（42 m ² ）	11,900 円	15,400 円	27,300 円
夫婦室（33 m ² ）	9,500 円	14,000 円	23,500 円
単身室（16 m ² ）	5,900 円	8,900 円	14,800 円

◎ (1) (2) の学生寮申請について

※峰沢国際交流会館は日本人学生と留学生で募集要項が異なりますので、ご注意ください。

募集要項配付：平成31年1月上旬

学生支援課ウェブサイトからダウンロードしてください。

(<http://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/dormitory/>) 配付期間のみダウンロード可能

インターネット環境にない方は、学生支援課窓口（学生センター2階）または郵送で配付します。

※外国人でビザが「永住者」「定住者」は日本人と同様の申請方法となります。

《募集要項の郵便請求》

郵送を希望する場合は、封筒の表に「峰沢国際交流会館入居者募集要項請求」と朱書きし、返信用封筒「郵便番号・住所・氏名を明記し、140円切手を貼付した角2(240mm×332mm)封筒」及び本人の氏名、住所、電話番号、メールアドレスを記載したメモを同封して、以下の担当宛に請求してください。

〒240-8501 横浜市内保土ヶ谷区常盤台79-8

横浜国立大学 学務部学生支援課 学生支援係【学生寮担当】宛

TEL：045-339-3190

受付期間：平成31年2月上旬～2月中旬

※出願・合格発表以前でも、上記期間内に申請してください。

募集要項に基づいて、上記の期間内に手続きしてください。

※日本人学生の出願はすべて郵送とし、最終日17時必着です。

※ただし、最終日前日までの発信局消印のある速達郵便に限り、期間後到着した場合でも受理します。

※外国人留学生は窓口受付または郵送により手続きしてください。

(3) 大岡インターナショナルレジデンス

大岡インターナショナルレジデンスは入居者同士の国際交流を目的とした、横浜国立大学生のための異文化共生ハウスです。館内には留学生、日本人学生、外国人研究者、大学教職員が住んでおり、非常に国際色豊かな構成になっています。1階にはコンビニがあり、地下鉄「弘明寺」駅及び弘明寺商店街まで徒歩3分と住環境にも非常に恵まれた立地です。オートロック、防犯カメラ、日勤管理人などセキュリティ面でも優れています。

住居	学生用単身室 252戸 ワンルーム 12.26～12.55㎡	ベッド、デスク、イス、デスクランプ、クローゼット、トイレ、洗面台、天井照明、エアコン、冷蔵庫など ※キッチン、シャワー、ランドリーは共同になります。
	学生用1K室 27戸 28.63～28.76㎡	ベッド、デスク、イス、デスクランプ、クローゼット、トイレ、洗面台、天井照明、エアコン、冷蔵庫、洗濯機、浴室、キッチンなど
共用部	カルチャーホール、各階キッチンラウンジ、各階シャワー・ランドリー室 喫煙所、駐輪場、バイク置場、1Fコンビニ、オートロック、防犯カメラ、エレベーター2基など	

① 募集対象：平成31年4月に入学する学部・大学院の日本人学生及び外国人留学生、又は平成31年4月時点で在学している日本人学生及び留学生

② 入居期間：日本人学生、留学生ともに卒業又は修了までの修業年限まで入居が可能

③ 申請資格及び選考方法

地理的状況（通学所要時間など）や収入基準による選考はありません。申込順に部屋が割り当てられ、定員になり次第、応募締切となります。詳細は平成31年2月頃の発表となります。

④ 入居者の負担額

（ワンルーム）：賃料33,000円/月、共益費10,000円/月、入居一時金50,000円（税別）

電気代、コインランドリー・シャワー代（別途負担）

※共益費にはインターネット代・水道代が含まれます。

（1K）：賃料60,000円/月、共益費7,000円/月、入居一時金60,000円（税別）

電気代、ガス代、水道代（別途負担）

※共益費にはインターネット代が含まれます。

⑤ 募集要項の配布及び応募期間

平成31年春入学対象の募集要項配布及び応募期間は、平成31年1月～2月の発表予定となっております。

詳細は大岡インターナショナルレジデンスウェブサイトにて発表/配布となります。（ウェブサイトよりダウンロード）

大岡インターナショナルレジデンスウェブサイト <http://www.int-residence.jp/>

⑥ 大岡インターナショナルレジデンスに関するお問い合わせ

大岡インターナショナルレジデンス管理事務所

〒232-0061 横浜市内南区大岡2-31-2

TEL: 045-712-8870 Email: residence@japt.co.jp

(4) 常盤台インターナショナルレジデンス

常盤台インターナショナルレジデンスは、2019年春オープンとなる常盤台キャンパス内に建設中の横浜国立大学の新しい学生寮です。学生8人が1組となり共同生活を送るシェアユニットタイプと完全個室のプライベートタイプがあり、シェアユニットタイプでは学生同士の共同生活による交流を促進し、多様な文化が体験できるリビング・ラーニング・コミュニティの形成を目指します。

住居	学生用 シェアユニットタイプ 112戸 8.25～8.84 m ²	【共用部】リビング、キッチン、シャワー、トイレ、洗面、エアコン、TV、ソファ、本棚 【居室】ベッド、デスク、イス、冷蔵庫、クローゼット
	学生用 プライベートタイプ 166戸 16.20～16.74 m ²	ミニキッチン、シャワー、トイレ、洗面、エアコン、ベッド、デスク、イス、冷蔵庫、クローゼット、洗濯機置き場（洗濯機は付いていません）
共用部	交流スペース、コインランドリー、駐輪場、バイク置場、防犯カメラ、エレベーター5基	

① 入居者の負担額

（シェアユニットタイプ）：賃料 32,500 円/月、共益費 6,000 円/月、水道光熱費 12,000 円/月（税別）、入居一時金 50,000 円（税別）
※水道光熱費には電気代、ガス代、水道代、インターネット代が含まれます。

（プライベートタイプ）：賃料 43,500 円/月、共益費 6,000 円/月、水道光熱費 12,000 円/月（税別）入居一時金 50,000 円（税別）
※水道光熱費には電気代、ガス代、水道代、インターネット代が含まれます。

② 募集要項の配布及び応募期間

平成 31 年春入学者対象の募集要項配布及び応募期間は、平成 31 年 1 月～2 月の発表予定となっております。詳細は常盤台インターナショナルレジデンスウェブサイトにて発表/配布となります。（ウェブサイトよりダウンロード）

常盤台インターナショナルレジデンスウェブサイト <http://www.ynu.ac.jp/campus/support/dormitory.html>

③ 常盤台インターナショナルレジデンスに関するお問い合わせ

株式会社イチイコーポレーション

〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-15-9

TEL: 03-5437-5233 Email: tokiwadai@japt.co.jp

上記内容については予定のため、変更の可能性があります。募集対象・入居期間・申請資格及び選考方法等は詳細が決まり次第、常盤台インターナショナルレジデンスウェブサイトにてお知らせをいたします。

2. 下宿・アパート等について

民間の下宿・アパート等を希望している方（学生寮の入居選考から外れた者を含む。）のために、「横浜国立大学生生活協同組合」が環境・通学距離等を考慮して、学生生活に適した物件を紹介しています。資料の請求方法等については、横浜国立大学生生活協同組合に直接お問い合わせください。

〒240-8501 横浜市保土ケ谷区常盤台79-10 横浜国立大学生生活協同組合

TEL : 045-331-5217

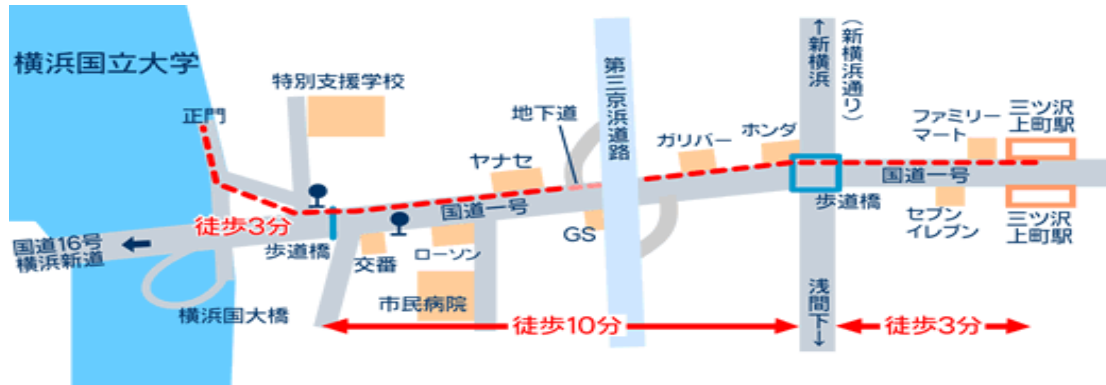
ホームページ : <http://www.ynu-coop.jp/>（横浜国立大学生協ホームページ）

<http://ynucoop.com/index.htm>（横浜国立大学生協 物件情報検索サイト）

交通案内図

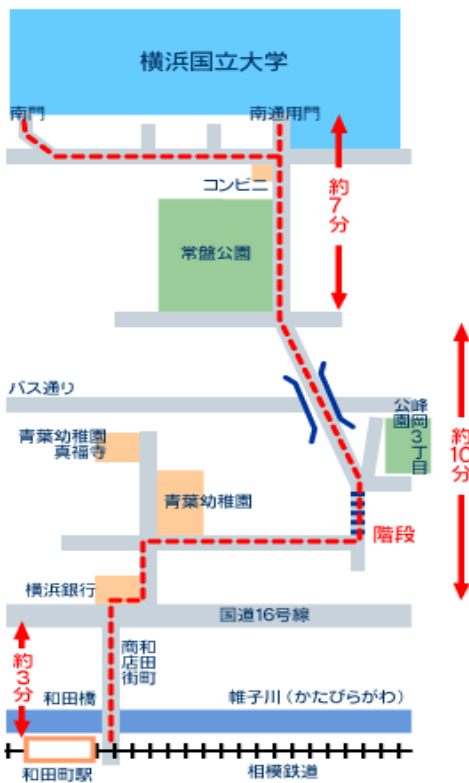
①横浜市営地下鉄線

【三ツ沢上町駅】（改札を出て右側2番出口）→ 正門へ



②：相模鉄道線

【和田町駅】→ 南門、南通用門へ



③：バス

【横浜駅西口】→ 正門、大学構内バス停留所（平日のみ）



横浜市営バス	【下車停留所】
⑪番乗口 循環外回り 202 系統「横浜駅西口行」	「岡沢町」
⑭番乗口 【急行】 329 系統「横浜駅西口行」	「岡沢町」
⑭番乗口 循環内回り 201 系統「横浜駅西口行」	「岡沢町」
相鉄バス	「岡沢町」
⑩番乗口 浜 10 系統「横浜駅西口行」	「岡沢町」
⑩番乗口 浜 5 系統「交通裁判所経由横浜駅西口行」	「岡沢町」
神奈中バス	「岡沢町」
⑬番乗口 01 系統「中山駅行」	「岡沢町」

※大学構内のバス停留所（横浜国立大学正門前、国大中央、国大北、国大西、大学会館前、国大南門）は、平日のみ利用可能です。

- 注 1 各バスの時刻等は、横浜市交通局、相鉄バスまたは神奈中バスのホームページ等により各自で確認してください。
- 注 2 横浜市営バス「201 系統・329 系統」及び相鉄バス「浜 10 系統」は、平日のみ大学構内への乗り入れを行います。試験当日は土曜日のため、大学構内へのバスの乗り入れはありません。
- 注 3 上記のバス案内には、運行本数が少ない路線や土曜日は運行しない路線もありますので注意してください。
- 注 4 バスは、道路混雑等で予定どおり運行できないことがありますので、試験当日は①又は②による徒歩を奨励します。

キャンパス案内図



※構内の見学について
 構内は9時～17時までの間に見学できますが、講義棟、研究棟内には入れません。また、下記期間は見学できません。
 ・年末年始(平成30年12月29日～平成31年1月3日)
 ・大学入試センター試験試験日(平成31年1月19～20日)
 ・個別学力検査等試験日(平成31年2月25～26日、3月12～13日)
 ※大学祭(常盤祭)は、11月2日～11月4日の開催です。

【大学構内のバス停について】
 路線バスは、以下の1～7の順序で停車します。(※平日のみの運行)

横浜国立大学正門前
 1↓
 国大中央 →→ 大学会館前
 2↓ ↑5 6 ↓7
 国大北 国大南門
 3↓ ↑4
 国大西【折り返し】

バス停
 「岡沢町」

受験番号	※
氏 名	

**平成 31 年度(2019 年度) YOKOHAMA Global Education Program (YGEP) ・N1
私費外国人留学生入試（渡日入試） 出願書類等送付内訳書**

【この用紙は、出願書類と一緒に提出してください】

1. 各書類に不備がないことをチェック欄に「○」印を記入して確認してください。
2. 提出書類等は、本内訳書を一番上にして、以下 ① ～ ⑧ の順に重ねてクリップで留めてください。
出願書類に不備があった場合は受理しないことがあります。

チェック欄	提出書類等	摘 要
	①出願書類等送付内訳書	本用紙
	②志願票	本学所定の様式をダウンロードして印刷し、必要事項を日本語で記入してください。 母国の住所・学歴・職歴は英語で記入しても構いません。
	③受験票・写真票	本学所定の様式をダウンロードして印刷して必要事項を記入し、出願日前 3 か月以内に撮影した上半身無帽・正面向きで同一の写真（縦 4 cm×横 3 cm）を受験票・写真票の所定欄に貼付してください。 なお、写真の裏面に氏名を記入のうえ貼付してください。
	④卒業（修了）証明書等	・高等学校（日本の高等学校に相当する課程をいう）の卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込み証明書を提出してください。<u>（コピー不可）</u> ・出願資格の【基礎資格】（2）①により出願する者は、国際バカロレアの資格証明書を提出してください。<u>（コピー不可）</u> ・出願資格の【基礎資格】（2）②により出願する者は、アビトゥアの一般的大学入学資格証明書を提出してください。<u>（コピー不可）</u> ・出願資格の【基礎資格】（2）③により出願する者は、バカロレア（フランス共和国）の資格証明書を提出してください。<u>（コピー不可）</u> ・出願資格の【基礎資格】（2）④により出願する者は、GCEA レベル資格証明書を提出してください。<u>（コピー不可）</u> ・出願資格の【基礎資格】（3）により出願する者は、修了証明書又は修了見込証明書を提出してください。また、当該教育施設が認定を受けていることを証明する書類をあわせて提出してください。<u>（コピー不可）</u>
	⑤成績証明書等	・高等学校（日本の高等学校に相当する課程をいう）の成績証明書を提出してください。<u>（コピー不可）</u> ・出願資格の【基礎資格】（2）①により出願する者は、国際バカロレアの成績証明書を提出してください。<u>（コピー不可）</u> ・出願資格の【基礎資格】（2）②により出願する者は、アビトゥアの成績評価証明書を提出してください。<u>（コピー不可）</u> ・出願資格の【基礎資格】（2）③により出願する者は、バカロレア（フランス共和国）の資格試験成績証明書を提出してください。<u>（コピー不可）</u> ・出願資格の【基礎資格】（2）④により出願する者は、GCEA レベル成績評価証明書を提出してください。<u>（コピー不可）</u> ・出願資格の【基礎資格】（3）により出願する者は、成績証明書を提出してください。<u>（コピー不可）</u>
	⑥日本留学試験受験票の写し	平成 30 年（2018 年）6 月又は 11 月実施の日本留学試験の受験票のコピーを提出してください。2 回とも受験（する）した場合も、自分で選択した 1 回分を提出してください。
* 次のページをチェック	⑦TOEFL iBT、TOEIC(L&R)又は IELTS(Academic Module)の成績証明書の本紙	<u>*次のページを確認してください。</u>
	⑧入学検定料	払込金額 17,000 円 払込方法等の詳細については、「5.入学検定料」を参照してください。
*次のページへつづく		

受験番号	※
氏 名	

チェック欄	提出書類等	摘 要
	⑨在留カード又はパスポート	在留カードの両面の写しを提出してください。ただし、日本に居住していない場合は、パスポートの写しを提出し、受験当日はパスポートを持参してください。
	⑩B. 受験票等送付用ラベル	本学所定の様式をダウンロードして印刷し、切手貼付欄に 420 円分の切手を貼付し、住所・氏名を明記してください。（住所は日本国内に限ります）
	⑪C. 入学手続書類等送付用ラベル	本学所定の様式をダウンロードして印刷し、住所・氏名を明記してください。（住所は日本国内に限ります） 合格通知及び入学手続書類等の送付に使用します。

【TOEFL iBT、TOEIC(L&R)、IELTS(Academic Module)成績証明書のチェック項目】

チェック欄		提出書類等	摘 要										
*いずれかに○を記入してください。		⑦ーア TOEFL iBT の成績証明書の本紙	<u>TOEFL iBT の成績証明書を提出する場合</u> 平成 28 年（2016 年）11 月以降に実施された TOEFL iBT のスコアを試験実施機関 EDUCATIONAL TESTING SERVICE(ETS)から直接横浜国立大学に送付する手続きをしてください。 横浜国立大学のコード番号は 0410 です。出願期間内に必着するよう早めに手続きをしてください。 <u>また、以下の（1）～（3）の該当欄に○を記入してください。</u> <table><tr><th colspan="2">チェック欄</th><th></th></tr><tr><td rowspan="3">*いずれかに○を記入してください。</td><td></td><td>(1) 出願期間内に Official Score Report が到着するよう直送 手続済みです。</td></tr><tr><td></td><td>(2) 直送手続の遅れなどにより、出願期間内に TOEFL iBT のスコアが到着しない恐れがあるので、出願書類として <u>①Official Score Report の送付手続を行ったことが分かる書 類（送付手続完了時の画面のコピーなど）と、</u> <u>②受験者本人用スコア（Examinee Score Report）のコピー</u> を提出します。</td></tr><tr><td></td><td>(3) 事情により ETS から横浜国立大学への直送が不可能であ るため、Examinee Score Report（原本）を大学窓口で志 願者本人が直接持参します。 【この場合、郵送での受付は行いません。】</td></tr></table> TOEFL-ITP（団体向けテスト）のスコアについては、受付できませ ん。	チェック欄			*いずれかに○を記入してください。		(1) 出願期間内に Official Score Report が到着するよう直送 手続済みです。		(2) 直送手続の遅れなどにより、出願期間内に TOEFL iBT のスコアが到着しない恐れがあるので、出願書類として <u>①Official Score Report の送付手続を行ったことが分かる書 類（送付手続完了時の画面のコピーなど）と、</u> <u>②受験者本人用スコア（Examinee Score Report）のコピー</u> を提出します。		(3) 事情により ETS から横浜国立大学への直送が不可能であ るため、 Examinee Score Report （原本）を大学窓口で志 願者本人が直接持参します。 【この場合、郵送での受付は行いません。】
	チェック欄												
	*いずれかに○を記入してください。		(1) 出願期間内に Official Score Report が到着するよう直送 手続済みです。										
		(2) 直送手続の遅れなどにより、出願期間内に TOEFL iBT のスコアが到着しない恐れがあるので、出願書類として <u>①Official Score Report の送付手続を行ったことが分かる書 類（送付手続完了時の画面のコピーなど）と、</u> <u>②受験者本人用スコア（Examinee Score Report）のコピー</u> を提出します。											
		(3) 事情により ETS から横浜国立大学への直送が不可能であ るため、 Examinee Score Report （原本）を大学窓口で志 願者本人が直接持参します。 【この場合、郵送での受付は行いません。】											
	⑦ーイ TOEIC(L&R) の成績証明書の本紙	<u>TOEIC(L&R)の成績証明書を提出する場合</u> 平成 28 年（2016 年）11 月以降に実施された TOEIC(L&R)の受験結果 「Official Score Certificate」（公式認定証）を提出してください。（た だし、ホームページからダウンロードしたものは受付できません） IP テスト（団体特別受験制度）によるスコアレポート（個人成績表） は、受付できません											
	⑦ーウ IELTS(Academic Module)の成績証明書の本紙	<u>IELTS(Academic Module)の成績証明書を提出する場合</u> 平成 28 年（2016 年）11 月以降に実施された IELTS(Academic Module) のスコア（Test Report Form）を試験実施機関から直接横浜国立大学に 送付する手続きをしてください。出願期間内に必着するよう早めに手続 きしてください。											

* 英文以外の証明書は、自国の公的機関で証明した日本語訳又は英語訳を添付してください。

平成 31 年度 (2019 年度)

横浜国立大学都市科学部 YOKOHAMA Global Education Program (YGEP) -N1

私費外国人留学生入試 (渡日入試) 志願票

受験番号

※

志望学科

学科

志望教育
プログラム

YOKOHAMA Global Education Program
(YGEP) -N1

記入上の注意

- ・ 黒のボールペンを使用し、日本語で記入してください。
- ・ ※欄は記入しないでください。
- ・ 「募集要項」を熟読し、誤記入、記入漏れのないようにしてください。
- ・ 年号は西暦、固有名詞はすべて正式名称を記入してください。
- ・ 書体は楷書またはローマ字活字、数字は算用数字を使用してください。
- ・ 次のページも記入してください。

日本留学試験受験番号記入欄

*

*

2018 年 6 月または 11 月実施の
← 日本留学試験の受験番号を記入
してください。

氏 名	(カタカナ)					国 籍		
	日 本 語							
	自 国 語					コード	※	
	ローマ字	Family name		First name				
生年月日		年	月	日	性別	男 ・ 女	使用言語	
連 絡 先	志 願 者	〒		—		* 電話 () — () — ()		
		日本の住所						
		E-mail :						
	父 母 等 連 絡 人	氏名				続柄		
		〒		—		電話 () — () — ()		
		住所						
* 大学からの連絡を伝えてくれる知人がいる場合は、下欄に記入してください。								
在 日 中 の 知 人	氏名				志願者との 関係			
	〒		—		* 電話 () — () — ()			
	日本の住所							

* 電話番号、E-mail については、携帯電話等、確実に連絡を取ることができる番号を記入してください。

【次のページも記入してください】

記入上の注意

- ・ 黒のボールペンを使用し、日本語で記入してください。
- ・ 書体は楷書またはローマ字活字、数字は算用数字を使用してください。
- ・ 志望する学科を 1 つ記入してください。
- ・ 受験票と写真票には同一の写真を貼付してください。(写真の裏面には氏名を記入してください)
- ・ この用紙は機械で読み取り、処理を行いますので、切り離さないで提出してください。
- ・ ※欄には記入しないでください。

※切り離さない

平成 31 年度 横浜国立大学都市科学部
(2019 年度)

YOKOHAMA Global Education Program

(YGEP) -N1

受験票

私費外国人留学生入試 (渡日入試)

受験番号	※
志望学部	都市科学部
志望学科	学 科
フリガナ	
氏 名	

写 真 欄

縦 4 cm × 横 3 cm

出願前 3 ヶ月以内に撮影したもの

この枠に合わせて貼付してください。

平成 31 年度 横浜国立大学都市科学部
(2019 年度)

YOKOHAMA Global Education Program

(YGEP) -N1

写真票

私費外国人留学生入試 (渡日入試)

受験番号	※
志望学部	都市科学部
志望学科	学 科
フリガナ	
氏 名	

写 真 欄

縦 4 cm × 横 3 cm

出願前 3 ヶ月以内に撮影したもの

この枠に合わせて貼付してください。

※切り離さないこと

受験番号※

入学検定料（17,000 円）

「収納証明書」貼付用紙

平成 31 年度（2019 年度）横浜国立大学都市科学部
YOKOHAMA Global Education Program (YGEP) -N1
私費外国人留学生入試（渡日入試）

志望学科	学科	フリガナ 氏 名	
「収納証明書」 貼付欄 （入学検定料 17,000 円） （注）「収納証明書」の印字内容を必ず確認のうえ 貼り付けてください。 ○ 必ずコンビニエンスストアのレジ で払い込んでください。 （ATM 不可） ○ 「収納証明書」の印字内容が読み取 れない場合は受理できないので、ご 注意ください。 ○ 「収納証明書」は剥がれないよう しっかり貼り付けてください。			

※印の欄には記入しないでください。

[切手貼付欄]

速達

〒240－8501

神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79－6
横浜国立大学 理工学系都市系支援課
都市科学部学務係 行

入学志願書類等在中

書留

書留引受番号貼付欄

差出人	志望学部	都市科学部	学科
	住所	〒 ー 電話番号（ ） ー	
	氏名	フリガナ -----	

<A. 出願書類等送付用ラベル>

[切手貼付欄]

420 円分の
切手貼付

速達

(郵便番号)

〒

--	--	--

—

--	--	--	--

(住所) *日本国内の住所を記入。

(氏名)

様

大学側記入欄

受験
場号

入試関係書類在中

差
出
人

〒240-8501

神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-6

横浜国立大学 理工学系都市系支援課 都市科学部学務係

TEL : 045-339-3124、4463

<B. 受験票等送付用ラベル>



速達



(郵便番号)

〒

--	--	--

—

--	--	--	--

(住所) *日本国内の住所を記入。

(氏名)

様

大学側記入欄	
受験 場 号	

入試関係書類在中

差
出
人

〒240-8501
神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-6
横浜国立大学 理工学系都市系支援課 都市科学部学務係
TEL : 045-339-3124、4463

<C. 入学手続書類等送付用ラベル>

不測の事態が生じた場合における本学からの情報提供について

自然災害の影響などにより、所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態が生じた場合は、以下の WEB サイトにてお知らせします。

なお、これらの不測の事態が生じた場合は、試験日程や入学者選抜方法を変更したうえで、入学者の選抜を行うことがあります。

- ・ 横浜国立大学 ホームページ <http://www.ynu.ac.jp/>
- ・ 横浜国立大学 携帯電話サイト <http://daigakuje.jp/ynu/>



<お問い合わせ先>

【入試全般に関すること】

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-6

横浜国立大学理工学系都市系支援課都市科学部学務係

TEL. 045-339-3124、4463

E-mail cus.jimu@ynu.ac.jp

【在留資格申請等に関すること】

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-1

横浜国立大学学務部国際教育課留学生受入係

TEL. 045-339-3176, FAX. 045-339-3189

E-mail kokusai.ukeire@ynu.ac.jp